

## Special report : 2月のアルミマーケットレポートおよび3月の見通し①

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



## 予測レンジ

L M E 現物後場買い 1800-2000ドル ↘ 弱い

スクラップ -5から+5円(前月最終価格より) ↘ 弱い

為替 118-120円 (一か月間) ☀ 変わらず

## ■概況

前半は、石油大手の設備投資の減少計画を受けてWTI原油が一時54ドル台まで上昇したこと、中国サービス部門PMIが悪化するもその後中国預金準備率の0.5%引き下げたこと、ギリシャの大手銀行3行は緊急流動性支援制度を通じて20億ユーロを借り入れことなどのプラス材料もあったが、欧洲中央銀行(ECB)がギリシャ国債の担保受け入れ措置を停止すると発表した事。

ADPが発表した1月の全米雇用リポートでは非農業部門の雇用者数(政府部门を除く)が前月比21万3000人増えた。増加幅は市場予想の24万人程度を下回ったこと

中国税関総省発表の1月の中国貿易統計で輸入が-20%だったことなどのマイナス材料を受けてDOWN。

2月14日時点1826ドル(現物後場買い)と月初価格から26ドルDOWNの前半締めとなった。

後半は、ギリシャが救済策の延長を受入れたとの報道や中国人民銀行が28日、銀行の貸出と預金の基準金利の引き下げを決め、貸出金利(期間1年)を0.25%下げて5.35%、預金金利(同)は0.25%下げて2.5%とする。したことや、2月の米ISM指数の好調な結果だったことなど好材料もあったが、原油が再び50ドルを割り込んだこと、欧洲とギリシャの救済策への先行き不透明感、2月の米フィラデルフィア地区製造業景況指数は+5.2に低下、予想は+9.0だった。

1月の米景気先行指数は前月比0.2%上昇、予想の0.3%上昇を下回るなどを受けてDOWN。

3月4日現在LME(現物後場)1784ドルと後半スタート価格から20ドルDOWNしてのスタートとなった。

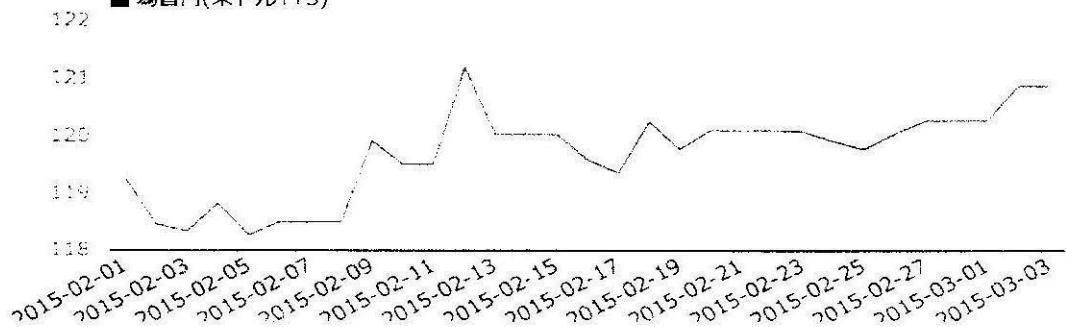
## ■前月の経済指標

## ◆月間のドル/円レート (TTS)

118.59 → 120.65(円)

## 相場情報

## ■為替円(米ドルTTS)



### ◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比-9.7%の8万3198台であった。

	11月	12月	1月
生産台数	74万3289台	76万6945台	8万3198台
前年比	-12.2%	-2.5%	-9.7%

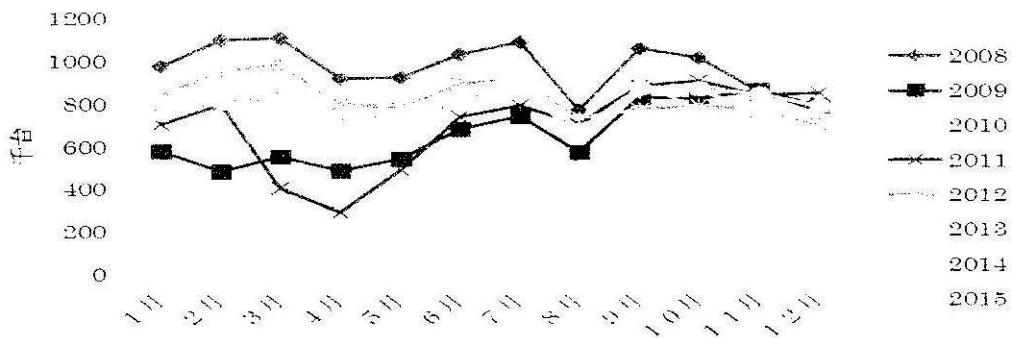
### ◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比-14.2%の28万8348台。

	12月	1月	2月
販売台数	23万1959台	23万7170台	28万8348台
前年比	-8.8%	-18.9%	-14.2%

### 自動車生産台数

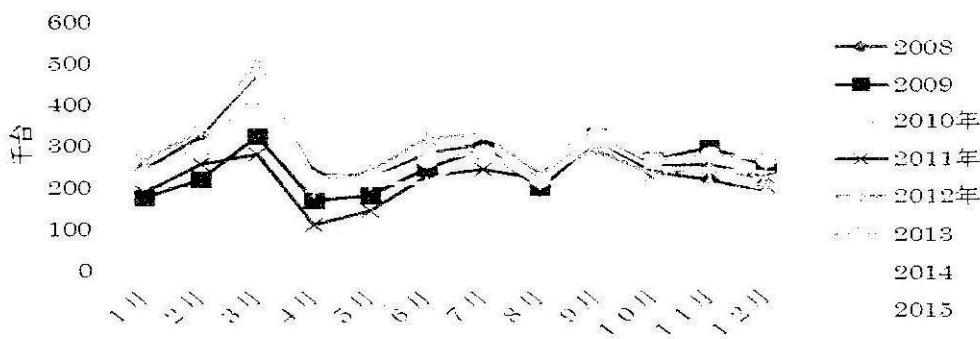
自動車生産実績



出典 日本自動車工業会

### 自動車販売台数推移

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

### 黄銅削粉は7円引下げの523円に

関西の黄銅棒大手N社と三菱伸銅は5日、7円引下げで523円にすると発表した。